

推薦入学者選抜募集要項

鹿児島商業高等学校

1 推薦入学者選抜を実施する理由

多様な能力や優れた個性をもつ生徒の入学を推進し、個性の伸長に努めるとともに、確固とした目的意識をもつ生徒を入学させることにより、学校の活性化や特色ある学校づくりを進める。

2 実施する学科及び募集定員

学校推薦及び自己推薦をあわせて次のとおりとする。

[ビジネスクリエイト科] 募集定員120人の40%以内 (48人)

[情報イノベーション科] 募集定員120人の40%以内 (48人)

[アスリートスポーツ科] 募集定員 40人の80%以内 (32人)

計 128人

3 出願資格

(1) 学校推薦方式

令和7年3月に本県の中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部（以下「中学校等」という。）を卒業、又は修了（以下「卒業」と総称する。）する見込みの者で、次の各項に該当し、在学する中学校等の校長（以下「中学校長」という。）が推薦する者とする。

ア 本校の当該学科を志願する動機や理由が適切であると認められる者

イ 本校の当該学科に入学する意思が確実であると認められる者

ウ 本校の当該学科に対する適性及び興味・関心を有する者

エ 本校の当該学科の教育を受けるにふさわしい学業成績である者

オ 「ビジネスクリエイト科」及び「情報イノベーション科」においては、生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動、特定の教科等の中のいずれかの分野において優れた資質や実績を有する者、「アスリートスポーツ科」においては、スポーツ活動において優れた資質や実績を有する者

(2) 自己推薦方式

令和7年3月に中学校等を卒業する見込みの者、又は中学校等を卒業した者で、次に掲げる各項に該当する者とする。

ア 本校を志願する動機や理由が明確であり、入学する意志が確実であると認められる者

イ 「ビジネスクリエイト科」及び「情報イノベーション科」においては、生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動、特定の教科、探究活動、取得した資格や検定等のいずれかの分野において実績や優れた資質を有する者、「アスリートスポーツ科」においては、スポーツ活動において実績や優れた資質を有する者

4 出願

(1) 出願期間

令和7年1月21日（火）から1月27日（月）正午（必着）までとする。

（受付時間は、締切日を除き、平日の午前8時30分から午後4時30分までとする。）

(2) 出願先

鹿児島商業高等学校（〒892-0863 鹿児島市西坂元町58番1号）

(3) 学科併願について

「学校推薦方式」「自己推薦方式」ともに全学科併願を認める。併願を希望する場合は、入学願書の志願学科の志望欄に数字を記入すること。併願を希望しない場合は、該当志望欄に斜線を入れること。

(4) 出願手続及び留意事項

ア 推薦入学志願者は、本校所定の推薦入学願書(左上に「学校推薦」または「自己推薦」と朱書きされたもの。)に入学検定料2,200円（現金又は郵便為替証書。本校では、県立高等学校の入学願書に使用する鹿児島県の収入証紙では受け付けない。）を添えて、中学校長に提出するものとする。

なお、災害等による被災世帯は入学検定料が免除される場合があるので、詳細については本校まで問い合わせること。

イ 中学校長は、出願期間内に、次の書類を本校校長に提出する。

(ア) 推薦入学願書（本校の定めたもの）

提出の際、受検票の所定の欄に必ず本人の顔写真（正面胸上縦4cm×横3cm、裏面に受検者の氏名・出身中学校名を明記）を貼付すること。

(イ) 推薦入学者選抜出願者総括表（様式2-2）

(ウ) 推薦書（様式10-1）（学校推薦方式のみ） ※本校HPから書式のダウンロード可

(エ) 志望理由書（様式10-2）（自己推薦方式のみ） ※本校HPから書式のダウンロード可

(オ) 調査書（様式4-1又は様式4-2）

ウ 中学校長は、身体的障害等のため受検上何らかの措置を必要とする入学志願者がいる場合は、出願書類の提出に併せて、その旨を本校校長に申し出るものとする。

エ 特別な理由等により年間の欠席日数が30日以上の特選入学志願者は、自己申告書（様式20）を中学校長を経て、本校校長に提出することができる。

オ 受け付けた特選入学願書等に不正が発見された場合には、入学許可後であっても入学を取り消すことがある。

(5) 県外からの出願手続き等

ア 県外からの入学志願者は、「自己推薦方式」においてのみ、志願することができる。

イ 県外からの入学志願者は、特選入学願書等のほか、県外公立高等学校志願についての証明書（様式19）を出願時に提出しなければならない。ただし、様式19に準じたものであれば、各都道府県、各市町村教育委員会等が定める書類をもってこれに代えることができる。

ウ 入学願書は、本校校長に直接請求するものとする。なお、請求に関し、返信用封筒の大きさ、送料等については、本校の指示に従うものとする。

5 選抜

「ビジネスクリエイト科・情報イノベーション科」においては、面接及び作文を志願者全員について行い、「アスリートスポーツ科」においては、面接及び実技検査を志願者全員について行う。

(1) 期 日 令和7年2月4日（火）

(2) 場 所 本校（市営バス ③番線 日枝神社下 下車徒歩約7分）
（南国バス 日枝神社前 下車徒歩約7分）

(3) 日 程

ア ビジネスクリエイト科・情報イノベーション科

9:00 本校体育館集合
9:30～10:20（50分間） 作文（400字以内）
10:40～ 集団面接

イ アスリートスポーツ科

9:00 本校コンディショニングルーム（産振棟1階）集合
9:30～10:30（60分間） 基礎運動能力検査（体育館）
11:00～12:00（60分間） 専門技能検査
12:00～13:00（60分間） 昼食
13:00～ 個人面接

(4) 携行品 受検票・筆記用具・上履き

アスリートスポーツ科の受検者は、上記のほかに体育服及び体育館シューズ（基礎運動能力検査用）・昼食・専門技能検査に必要な用具等（別表を参照）を持参すること。

(5) 実技検査

【基礎運動能力検査】

（注）アスリートスポーツ科全受検者に次の全種目を実施する。

種 目 ① 30m走 ② 立幅跳 ③ メディシンボール投（男3kg・女2kg）

【専門技能検査】

（注1）次の①～⑥から1種目を選択し実施する。入学願書の「専門技能検査希望種目」欄の該当種目を○で囲み、中学校で経験のある専門種目を「中学校の専門種目」の欄に記入すること。

検査内容については、<別表>を参照すること。

種 目 ① 陸上競技（男・女） ② 相撲（男・女） ③ 剣道（男・女）
④ 柔道（男・女） ⑤ バレーボール（男） ⑥ 硬式野球（男）

（注2）荒天等の場合は、一部検査種目を変更する場合がある。

6 選抜の方法

選抜は、学校推薦方式における中学校長の推薦書又は自己推薦方式における志望理由書、調査書等の記録、ビジネスクリエイト科・情報イノベーション科では本校で実施する作文と面接、アスリートスポーツ科においては面接と実技検査等の結果を総合的に勘案して行う。

7 選抜結果の通知及び発表等

(1) 特選入学者の選抜結果については、令和7年2月10日（月）に中学校長宛て電話で連絡するとともに、特選入学者選抜結果通知書（様式11）及び特選入学許可予定通知書（様式12）を送付する。

(2) 特選入学許可予定者は、令和7年2月13日（木）正午までに、入学確約書（様式14）を本校校長に提出する。

(3) 特選入学許可予定者は、原則として、高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。

- (4) 推薦入学者選抜の合格発表は、本校入学者選抜における合格者として、令和7年3月13日（木）午前11時以後、本校において受検番号で発表する。また、併せて本校のHPにも掲載する。 ※ 電話での問い合わせには一切応じない。
- (5) 合格者は、令和7年3月14日（金）正午（11時30分受付開始）に、保護者同伴で本校体育館に集合する。当日は入学に必要な書類配布や物品販売等を行う。
なお、当日、無断で欠席した者は、入学を辞退したものとみなすことがある。

8 その他

- (1) 選抜の結果、不合格になった者については、本校を含めた本県公立高等学校へ、それぞれに定める手続により出願することができる。
- ア 推薦入学者選抜を受検した本校の同一の学科へ志願する場合
推薦入学者選抜受検票を出願期間内に本校校長に提出し、改めて受検票の交付を受ける。
なお、入学願書、調査書の提出及び入学検定料の納付は必要としない。
- イ 推薦入学者選抜を受検した本校の他学科を志願する場合または学科併願の追加・削除もしくは希望順の変更を行う場合
アの手続をとった上で、出願変更期間内に出願変更の手続をする。この場合、入学検定料の納付は必要としない。
- ウ 本校以外の高等学校を志願する場合
アの手続をとった上で、出願変更期間内に出願変更の手続をする。この場合、入学検定料の納付が必要となる。
- (2) 不明な点がある場合は、直接本校に問い合わせること。(TEL 099-247-7171)
- (3) 詳細については、「令和7年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」を参照のこと。

<別表>

No.	専門技能検査種目	項目	内 容
①	陸上競技 (男・女)	実技内容	【短距離】80m又は200m【ハードル】60mH 【跳躍】走高跳、走幅跳、棒高跳のいずれか 【投てき】砲丸投又はジャベリック【長距離】1500m ※専門種目から1種目を選択して実施する
		携行品	運動できる服装、棒高跳用ボール(任意) 陸上競技用スパイク(200mは土スパイク)・ランニングシューズ
②	相撲 (男・女)	実技内容	四股・てっぽう・すり足など
		携行品	まわし
③	剣道 (男・女)	実技内容	基本打ち・素振りなど
		携行品	竹刀・防具
④	柔道 (男・女)	実技内容	受け身、立ち打ち込み、立ち移動打ち込み、寝技打ち込みなど
		携行品	柔道着
⑤	バレーボール (男)	実技内容	パス・レシーブ・トス・スパイク・最高到達点測定など ※バレーボールは5号球で実施
		携行品	運動できる服装・バレーボールシューズ(体育館シューズも可)
⑥	硬式野球 (男)	実技内容	キャッチボール・バッティング・守備・ベースランニングなど ※使用球については、硬式球・軟式球・ソフトボール(1号球)の中から希望選択
		携行品	運動できる服装・グローブ・スパイクなど